

12月定例会

12月定例会は、12月8日から21日までの14日間の会期で開催されました。子育て世帯物価高騰対策支援給付金支援事業や出産・子育て応援交付金事業に関わる補正予算案を含む議案26件について審査し、いずれも原案のとおり承認、可決、同意されました。

一般質問は12月14日から3日間行われ、14人の議員が登壇し、市政全般にわたって議論が行われました。(9～13ページ)

また、9月定例会において継続審査となっていた市民からの請願1件が趣旨採択され、関係機関に意見書を提出しました。(5ページ)

議案ピックアップ

- ◆市長提出議案…………… 26件
- ◆うち人事案件…………… 2件
- ◆請願…………… 1件
- ◆報告…………… 2件
- ◆議員提出議案…………… 1件

全ての議案の審査結果は市議会ホームページをご覧ください。



予算 PICK UP その1 子育て支援

◆議案第119号 令和4年度白河市一般会計補正予算(第9号)

「子育て世帯物価高騰対策支援給付金支給事業」 9,403万2,000円

燃料費や光熱費、食料品等の物価高騰による負担を軽減するため、高校生以下の子供を育てる世帯に児童一人当たり1万円を支給する。

対象者

- ・高校生以下の子供を育てる世帯
(児童手当が本則給付の所得要件に該当している方)



◆議案第138号 令和4年度白河市一般会計補正予算(第11号)

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整える

「出産・子育て応援交付金事業」 4,069万3,000円

妊娠時から出産・子育てまで一貫した「伴走型相談支援」と「経済的支援」

伴走型相談支援

産前

- ①妊娠届出(母子手帳交付)時の面談
- ②妊娠8ヶ月前後の面談

産後

- ③乳児家庭全戸訪問時の面談

経済的支援

妊娠時に「出産応援金(5万円)」と出産時に「子育て応援金(子ども1人あたり5万円)」を支給する。

対象者

- ・令和4年4月1日以降生まれた児童
- ・既に生まれている児童に対しては「出産応援金」と「子育て応援金」を合わせた10万円を給付
- ・令和5年1月以降に母子手帳を交付する妊婦には、交付後に「出産応援金」5万円、出産後に「子育て応援金」5万円を支給



◆議案第134号 令和4年度白河市一般会計補正予算(第10号)

「農業生産資材高騰対策事業」 7,720万8,000円

① 肥料価格高騰分の1/3を支援する県補助金に対し、市が同額を上乗せして補助する。

対象者 水田（30a以上）による生産者

補助額 水稲：500円/10a
水稲からの転換作物：1,500円/10a

② 農業生産資材や家畜飼料の高騰分の一部を市が独自に支援する。

対象者 認定農業者（認定新規就農者含む）

水稲：肥料を除く生産費上昇分の10% 1,000円/10a

補助額 野菜、果樹、花き：肥料を除く生産費上昇分の20% 6,000円/10a

畜産：1頭あたり生産費（飼料代含む）上昇分の20%
牛5,000～10,000円 豚1,000円 鶏200円



請願と意見書

請願

クローズアップ
請願と意見書

請願第5号 「動物を虐待から守るための法整備を求める意見書提出の請願書」

〈請願者〉 近藤 栄子、あさかわペットサポート 代表 上野 邦江

〈要旨〉 動物愛護管理法第44条に違反し、虐待やネグレクト、多頭飼育による飼育崩壊等が認められた場合、飼い主の同意を得ることなく、緊急的に動物を保護できるよう法整備をすること。

※同請願は9月定例会に開催された「議員間討議会」（より適正に表決することを目的に議員同士が自由に意見交換を行うこと）を経て、議会運営委員会で「継続審査」となっていました。

議会運営委員会の採決

趣旨採択



趣旨のみ取り上げるという議決方法です。

本会議の採決

意見書第8号 全会一致で採択され、関係機関に意見書を提出しました

採択

人事案件

教育委員会委員・農業委員会委員の任命に同意

白河市教育委員

ぬまた あゆみ
沼田 鮎美氏（表郷金山）

任期
4年

教育委員とは…

地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する機関である教育委員会の委員。
本市は4名の委員で構成されている。

白河市農業委員

くまだ しげお
熊田 林雄氏（本沼）

任期
2年
3ヶ月

※前任者の
残任期間

農業委員とは…

農業者の代表として農地の権利移動や農地転用を中心とした農業行政の執行をはじめ、遊休農地の有効利用の指導等を行っている。
本市は19名の委員で構成されている。